

新型コロナウイルスの感染状況によって内容を変更する場合があります。
変更する場合は、本校のホームページでお知らせします。

令和5年度

編入学生募集要項



願書受付期間	令和4年7月19日(火)～7月21日(木)
試験日	令和4年8月23日(火)
合格者発表日	令和4年9月2日(金)
合格者オリエンテーション	令和5年3月10日(金)
入学手続書類の提出期限 (簡易書留・速達郵便 による郵送)	令和4年9月30日(金) (直接学生課教務係まで持参も可)

独立行政法人 国立高等専門学校機構
豊田工業高等専門学校

目 次

1. 教育目標	1
2. 本校のアドミッション・ポリシー	1
3. 技術者教育プログラム（J A B E E 認定）	2
4. 募集学科・人員及び編入学年次	2
5. 出願資格	2
6. 願書受付期間	3
7. 出願手続	3
8. 出願に必要な書類等	3
9. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	4
10. 選抜方法及び選抜基準	5
11. 学力試験科目（配点）及び範囲	5
12. 学力試験，面接の日時及び試験場	6
13. 追試験	7
14. 出願及び受験上の注意	7
15. 合格者発表	7
16. 入学確約書	7
17. 合格者オリエンテーション	7
18. 入学手続	7
19. 授業料等学納金	8
20. 入学料の免除	8
21. 入学料の徴収猶予	8
22. 高等教育の修学支援新制度	8
23. 日本学生支援機構貸与型奨学金・その他奨学金等	8
24. その他	9

1. 教育目標

1. **ものづくり能力**

社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成

2. **基礎学力**

実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立

3. **問題解決能力**

問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成

4. **コミュニケーション能力**

科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力、および国際的に通用するコミュニケーション能力の修得

5. **技術者倫理**

世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成

2. 本校のアドミッション・ポリシー（学生受入方針）

本校では社会の要請にこたえる実践的技術者を養成するため知識や技能に優れ、思考力や判断力を有し、優れた表現力で多様な人々と協働できる主体性を持った学生を受け入れるため次のようなアドミッション・ポリシーを定めます。

[1] 求める学生像

1. 本校の第3学年までの一般教育、専門教育などの教育課程を修了したと同等の能力を有する人
2. 本校の教育目標を理解し、入学後、それに向かって鋭意努力する意志を有する人

[2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき、教育目標に沿った人材を育成するために、多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

大学受験資格を有するすべての者を対象とした一般入試を行います。

まず、本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また、本校の第3学年までの一般教育、専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために、筆記試験によって国語、数学および専門科目（または物理）の学力を評価します。英語の能力については、TOEIC スコアまたは英語検定の級によって評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

3. 技術者教育プログラム（JABEE認定）

第4年次・第5年次及び専攻科で実施しています次の教育プログラムは、「高い課題設定・解決能力を備えた実践的・創造的技術者」を育成しており、日本技術者教育認定機構（JABEE）から、国際的に通用する技術者教育であることを認定されています。

認定プログラム（認定学科）

機械工学プログラム（機械工学科）

電気・電子システム工学プログラム（電気・電子システム工学科）

情報科学（情報工学科）

環境都市工学プログラム（環境都市工学科）

建築学プログラム*（建築学科）

*建築学プログラムは、第3年次から実施しています。

なお、編入学した後に本校専攻科へ進学する場合には、JABEE認定教育プログラム履修者となるため、本科の一部科目を履修、修得することが必要となる場合があります。

詳しくは本校ホームページ (<https://www.toyota-ct.ac.jp>) を参照ください。

4. 募集学科・人員及び編入学年次

学 科 名	募 集 人 員	編 入 学 年 次
機 械 工 学 科 電 気 ・ 電 子 シ ス テ ム 工 学 科 情 報 工 学 科 環 境 都 市 工 学 科 建 築 学 科	若 干 名	第 4 学 年 又 は ※第 3 学 年

※建築学科の編入学年次については次のとおりです。

①第4学年に編入

令和5年3月までに（建築設計）製図、建築計画、建築構造、建築構造設計の単位を修得している場合

②第3学年に編入

令和5年3月までに（建築設計）製図、建築計画、建築構造、建築構造設計の単位を未修得の場合

5. 出 願 資 格

次の①～④のいずれかに該当し、かつ⑤に該当する者としてします。

①高等学校を卒業した者、又は令和5年3月卒業見込みの者

②中等教育学校を卒業した者、又は令和5年3月卒業見込みの者

③高等学校卒業程度認定試験に合格した者、又は令和5年3月までに同試験に合格見込みの者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者

④外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又は令和5年3月修了見込みの者

⑤実用英語技能検定（英検）で準2級以上を取得している者、又は令和2年4月1日以降に受験したTOEIC L&R（公開テスト）で370点以上取得している者

6. 願書受付期間

令和4年7月19日（火）から7月21日（木）消印まで有効

※ 出願は、郵送に限ります。

7. 出願手続

志願者は、出願に必要な書類を整え、下記まで送付してください。なお、出願は必ず**簡易書留・速達郵便**とし、封筒の表に『**編入学願書**在中』と**朱書**してください。

送付先 〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地
豊田工業高等専門学校 学生課教務係
TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

8. 出願に必要な書類等

(1) 編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(2) 調査書	在校（出身）学校所定の様式により高等学校長が作成し厳封したもの。ただし、備考欄に席次（第1・2学年は学年末、第3学年は1学期につき「〇〇人中〇位」）を記入してください。（クラス又は学年） ※高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、調査書の代わりに、合格証明書及び合格成績証明書を提出してください。
(3) 写真票	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向・無帽の写真（パスポートサイズ）に必要事項を記入したもの。
(4) 受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(5) 検定料	16,500円 (ア) 本校所定の用紙に記入の上、振込の手続（手数料は振込人負担）を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。 ※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)」を提出してください。 (イ) 受付後の検定料は返還しません。ただし、以下の場合は返還請求ができます。 <ul style="list-style-type: none">・ 検定料を納付したが出願しなかった場合・ 検定料を重複で納付した場合 ※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課

	教務係にお問合せください。
(6) 受験票返送用封筒	本人の宛先を記入し、344円（速達）分の切手を貼った長形3号（120×235mm）の封筒を同封してください。（指定の封筒はありません。）
(7) 英検合格証及びTOEIC公式認定証の申出書	<p>実用英語技能検定で準2級以上取得している者、又は令和2年4月1日以降に受験したTOEIC L&R（公開テスト）で370点以上取得している者が出願資格を持ちます。出願の際、英検合格証及びTOEIC公式認定証の申出書に英検の合格証（写）又はTOEIC L&Rにおける公式認定証（写）を添付の上、提出してください。</p> <p>（試験当日は原本を持参してください。）</p>
(8) 宛 名 票	連絡の際に使用するので、正確に記入してください。
(9) そ の 他	現に日本国に在住している外国人の方は、市区町村長の交付する「住民票の写し」（コピー不可）を提出してください。

※個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。（②～⑤については、入学者の情報のみ利用します。）

- ① 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- ② 入学後の教育・指導
- ③ 入学料、授業料の免除申請の審査
- ④ 奨学金申請の審査
- ⑤ 本校教育後援会及び同窓会の事務

9. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

豊田工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに下記相談窓口までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前にあたる令和4年6月20日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等学校等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※ 根拠資料に関しては提出の要不要に関してもご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後の修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うため、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口：豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

10. 選抜方法及び選抜基準

入学者の選抜は、学力試験、調査書及び面接の結果を、総合して行います。ただし、学力試験科目の成績が一定基準に満たない場合は、合格者候補の対象としません。

(1) 学力試験における得点が基準点以上であること。

(2) 調査書における評定は、高等学校3年間の全教科評定平均値が5段階評価で概ね4.0以上であり、かつ高等学校第2学年次、第3学年次の席次が概ね1/2以上であること。
高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、合格成績証明書に記載された成績の平均値が概ね4.0以上であること。

(3) 面接における評価が基準以上であること。

11. 学力試験科目（配点）及び範囲

学 科	試験科目（配点）	出 題 範 囲	備 考
機 械 工 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I ・ 数学 II	
	*①専門(100点)	機械工作、機械設計についての基礎的事項及びその応用	出願時に①又は②の1科目を選択
	*②物理(100点)	物理基礎(運動とエネルギー)及び物理(力と運動)	

学 科	試験科目 (配点)	出 題 範 囲	備 考
電 気 ・ 電 子 システム工学科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I ・ 数学 II	
	* 専門(100点)	電気基礎 (電気と磁気, 電気回路) についての基礎的事項及びその応用	
情 報 工 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I ・ 数学 II	
	* 専門(100点)	電子情報技術, プログラミング技術, ハードウェア技術, アルゴリズム (論理回路, プログラミング—言語はC言語—) についての基礎的事項及びその応用	
環 境 都 市 工 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I ・ 数学 II	
	*①専門(100点)	土木基礎力学 (構造力学, 土質力学, 水理学) 及び測量についての基礎的事項及びその応用	出願時に①又は②の1科目を選択
	*②物理(100点)	物理基礎 (運動とエネルギー) 及び物理 (力と運動)	
建 築 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I ・ 数学 II	
	* 専門(100点)	建築計画, 建築構造設計及び建築構造についての基礎的事項及びその応用	

- * 専門科目及び物理については, ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とし, 関数電卓 (関数計算機能付き電卓) やプログラム可能な電卓等の計算機は不可とします。
- また, 電気・電子システム工学科, 情報工学科及び建築学科の試験科目は専門科目のみとします。

12. 学力試験, 面接の日時及び試験場

期 日	科 目 等	時 間	試 験 場
令和4年8月23日 (火)	国 語	9 : 30 ~ 10 : 30	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町 2丁目1番地
	数 学	10 : 45 ~ 11 : 45	
	※ 専門・物理	13 : 00 ~ 14 : 20	
	面 接	15 : 10 ~	

※電気・電子システム工学科, 情報工学科及び建築学科では, 物理を選択することができません

ん。

- (1) 受験者は、学生課事務室前に午前9時00分に集合してください。
- (2) 昼食は、各自持参してください。
- (3) 午前7時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、大雨特別警報又は暴風特別警報が発令されている場合は、試験日を翌日の8月24日(水)に変更します(時間の変更はありません)。

13. 追試験

新型コロナウイルス等による感染症に罹患し、学力試験、面接を受験することができなかった受験生は、9月11日(日)に追試験を受験することができます。出願者で該当する場合に詳細をお知らせします。

14. 出願及び受験上の注意

- (1) 受理した出願書類は返還しません。
- (2) 願書提出後は、志望学科、その他記載事項の変更は認めません。
- (3) 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 試験当日は英検合格証書又はTOEIC L&Rの公式認定証の原本を必ず持参してください。
- (5) 提出書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (6) 将来、他大学への編入及び本校専攻科へ入学を希望する場合は、第3年次の専門科目の一部を履修していただくことがあります。建築学科に関しては、出身高等学校等での科目・単位取得状況によっては、本校3年次以下の専門科目を取得しなければ、一級建築士及び二級建築士の受験資格が取得できないことがあります。

15. 合格者発表

令和4年9月2日(金) 発送

全受験者に対して、選抜結果通知書を送付します。なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

16. 入学確約書

「合格通知」を受けた者は、令和4年9月30日(金)(必着)までに本校の校長に「**入学確約書**」を提出してください。(簡易書留郵便による郵送とします。)この期限内に入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

17. 合格者オリエンテーション

令和5年3月10日(金)

18. 入学手続 (郵送で学生課教務係へ送付する。)

令和5年3月17日(金) 必着 (直接学生課教務係まで持参も可)

19. 授業料等学納金（見込み）

- (1) 入学料 84,600円
(2) 授業料 前期分 117,300円 (年額 234,600円)
(注1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
(注2) 授業料の納入については、申出により前期分の納入の際に後期分も併せて納入できます。

20. 入学料の免除

学資を主として負担している者が、入学前1年以内に死亡し、又は風水害を受けた場合など特別の事情により入学料の納入が著しく困難と認められる者に対し、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除することがあります。

21. 入学料の徴収猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、学資負担者が、入学前1年以内において死亡し、納入期限までに納入が困難であると認められる者及び入学する者若しくは学資負担者が、入学前1年以内において風水害等の災害を受け、納入期限までに納入が困難であると認められる者に対しては、入学料の徴収を猶予することがあります。

22. 高等教育の修学支援新制度

修学支援新制度により、経済状況及び学力（成績・学習意欲等）の条件に合う方を対象とし、給付奨学金の支給と授業料の減免を併せた支援を行います。

23. 日本学生支援機構貸与型奨学金・その他奨学金等

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対しては、選考の上、次の奨学金が貸与されます。

ア. 第一種（無利子）

区 分	貸与月額	
	3年生	4年生
自宅通学	21,000円	45,000円
自宅外通学	22,500円	40,000円 51,000円
自宅・自宅外共通	10,000円	20,000円 30,000円

イ. 第二種 (有利子)

4・5年生に対して貸与されます。

(2) その他, 地方公共団体・民間団体の育英事業や会社等の奨学制度があります。

24. その他

・過去の学力試験問題の請求について

過去の学力試験問題の請求があった場合, 過去3年分の学力試験問題を配付しています。ただし, 当該年度に受験者がいない科目は公表していません。

入手を希望される場合は, 310円分の切手を貼り, 申込者の郵便番号, 住所, 氏名(学校の場合は学校名も)を記入した角形2号の返信用封筒を同封し, 下記宛てに請求してください。

※希望する学科を必ず付記するとともに, 連絡のつきやすい電話番号も付記してください。

事前連絡の上, 本校に来校し, 直接お渡しすることも可能です。

請求先: 豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525

豊田市栄生町2丁目1番地

TEL (0565) 36-5912

令和5年度
豊田工業高等専門学校編入学願書

※ 受験番号

↑記入不要(本校で記入します。)

志望学科	学 科	専門・物理 の選択	①専 門 ・ ②物 理
------	-----	--------------	-------------

専門・物理の選択はどちらか一方を○で囲んでください。ただし、電気・電子システム工学科、情報工学科
又は建築学科を志望する場合は、物理を選ぶことができませんので、①専門を○で囲んでください。

志 願 者	ふりがな			男 ・ 女				
	氏 名							
	生年月日	平成	年	月	日	生		
	ふりがな							
	現住所	〒		電話番号() -				
	学 歴	平成・令和	年	月	日	県	郡	町
							市	村
							区	区
		高等学校	学科	卒業見込・卒業				
職 歴	平成	年	月					
	令和	年	月					
	平成	年	月					
語学能力	実用英語技能検定(英検)							
	()	級	平成・令和	年	月	日		
	TOEIC L&R(公開テスト)							
	()	点	平成・令和	年	月	日		
保 護 者	ふりがな						続柄	志願者の
	氏 名							
	ふりがな							
	現住所	〒		電話番号() -				

- ※印欄は、記入しないでください。
- 黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
- 楷書ではっきり記入してください。
- 氏名、現住所には、ふりがなを付けてください。

令和5年度
豊田工業高等専門学校編入学

写真票

受験番号	※	
志望学科	学科	
(ふりがな)		男・女
氏名		男・女
生年月日	平成 年 月 日生	

写真欄

(令和 4 年 月撮影)

出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面向、無帽、無背景の写真(パスポートサイズ)で、裏面に氏名を記入し、全面のりづけしてください。カラー・白黒を問いません。

令和5年度
豊田工業高等専門学校編入学

受験票

受験番号	※	
志望学科	学科	
(ふりがな)		男・女
氏名		男・女
専門・物理の選択		専門・物理
試験日時		
8月23日 (火)	国語	9時30分～10時30分
	数学	10時45分～11時45分
	専門・物理	13時00分～14時20分
	面接	15時10分～
(注) 1. 受験票は検査会場に必ず携帯し、係員の求めに応じ提示してください。 2. 受験票を紛失したり、忘れたときは、直ちに申し出て係員の指示を受けてください。 3. 電気・電子システム工学科、情報工学科及び建築学科では「物理」を選択できません。		

(注) 1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 楷書で記入してください。

受験上の注意

1. 試験場では、この受験票を必ず机の上に置いてください。
2. 当日は9時00分に学生課事務室前に集合し、係員の指示に従ってください。
3. 遅刻者は試験本部の指示を受けてください。ただし、学力試験開始時刻から20分を経過した後に試験室に到着した者については、受験を許可しません。
4. 試験場では、受験票、筆記用具、時計以外は、机の上に置いてはいけません。ただし、専門科目、物理については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とします。
5. 携帯電話等の電源は必ず切っておいてください。(マナーモードも不可)
6. 受験中、気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
7. 受験中、不正行為があると認められたときは、直ちに退場を命じ、以後の受験は認めません。
8. 弁当を持参してください。

振込依頼書

電信扱

依頼日 令和 年 月 日

振込先	三菱UFJ銀行		豊田支店
	普通預金	口座番号	4856789

受取人	コウセンキコウホンブ 高専機構本部		
-----	----------------------	--	--

振込依頼人	志望学科	
	フリガナ	
	氏名	
	住所	
TEL () -		

手数料振込人負担

豊田工業高等専門学校検定料
(令和5年度入学者用)

振込額	¥	1	6	5	0	0
			手数料			

※この様式ではゆうちょ銀行からの振込はできません。

【志願者のみなさんへ】
ATM (現金自動預払機) による
振込はしないでください。

(銀行控)

(検印)	(取扱い)	振替科目	当座・普通・貯蓄・別段



豊田工業高等専門学校検定料
(令和5年度入学者用)

領収書

令和 年 月 日

金額	¥	1	6	5	0	0
志願者	志望学科					
	フリガナ					
	氏名					
振込手数料						

上記のとおり領収しました。

銀行

支店

取扱銀行領収印
収入印紙

銀行領収印のないものは無効とします。

(本人控)

豊田工業高等専門学校検定料
(令和5年度入学者用)

振込金証明書

令和 年 月 日

金額	¥	1	6	5	0	0
志願者	志望学科					
	フリガナ					
	氏名					

銀行

支店

取扱銀行領収印

銀行領収印のないものは無効とします。

(提出用)

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）」を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

振込先	三菱UFJ銀行 豊田支店 普通預金 4856789
受取人	ドクワヰヨセ体ウヰン 独立行政法人 コクリツコウトウケンメンガ ツコヰコウホンブ 国立高等専門学校機構本部 スイトウメイレイヤク 出納命令役 ジムキヨウチヨウ オウチアツサ 事務局長 大内 あづさ
振込額	¥16,500

※振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）
（サンプル）

受験番号	※
------	---

英検合格証及び TOEIC 公式認定証の申出書

令和 年 月 日

豊田工業高等専門学校長 殿

志望学科 _____ 学科 _____

氏 名 _____

実用英語技能検定及び令和 2 年 4 月 1 日以降に受験した TOEIC L&R (公開テスト) のトータルスコアについて、関係書類を添えて申し出ます。

記

試験の種類	1. 実用英語技能検定	2. TOEIC L&R (公開テスト) (○で囲む。)
試験日	令和 年 月 日	
合格級又はトータルスコア	1. 英検 級	2. TOEIC 点 (○で囲む。)

※印欄は、記入しないでください。

英検の合格証又は TOEIC L&R における公式認定証の写しを 1 部添付してください。

(試験当日は原本を持参してください。)

宛名票

- ・この宛名票は、本校から受験者宛てに通知する場合に使用しますので、番地まで楷書で正確に記入してください。
- ・必ず4枚とも記入してください。
- ・※印欄は、記入しないでください。

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

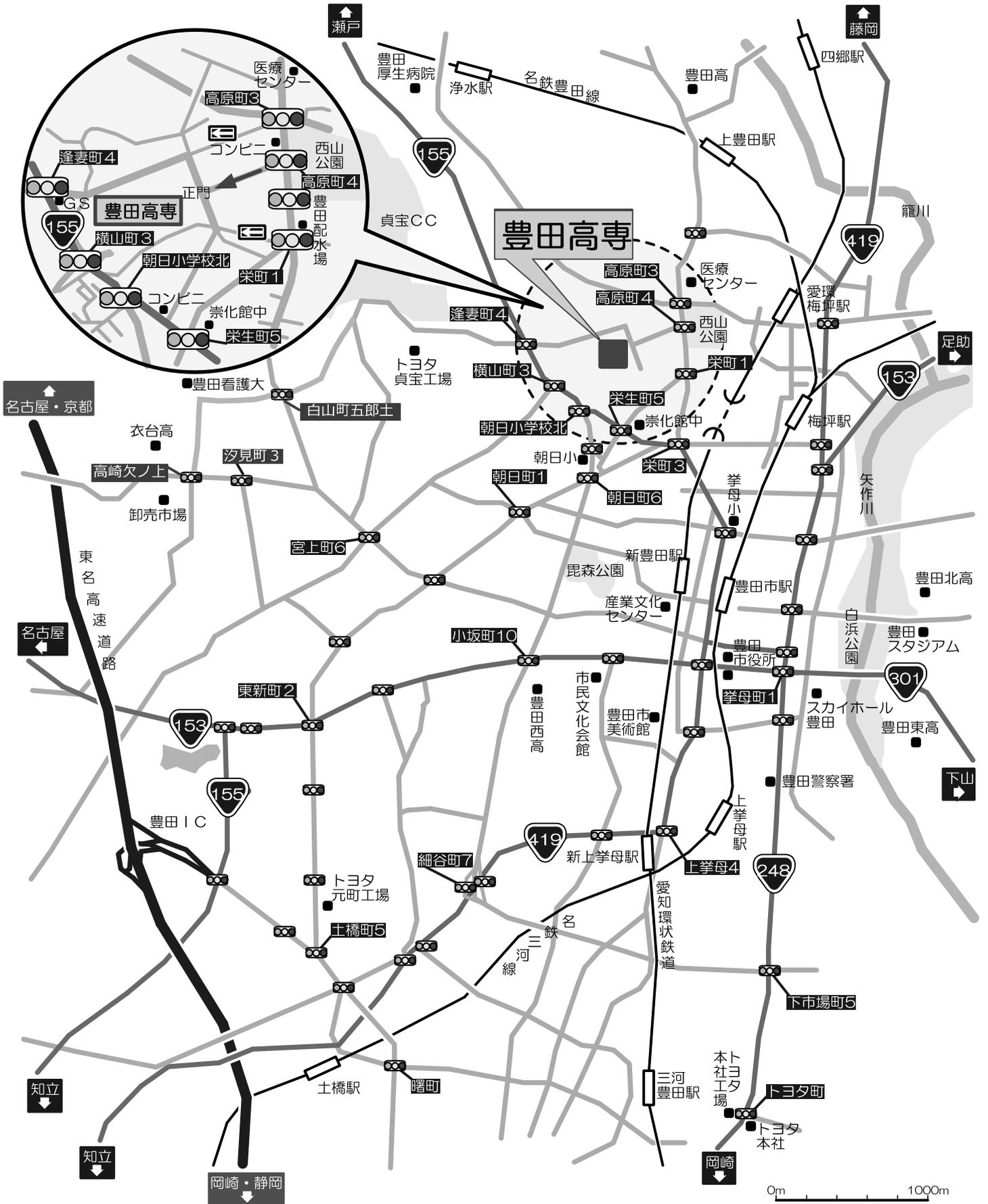
※受験番号

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号

豊田高専周辺道路マップ

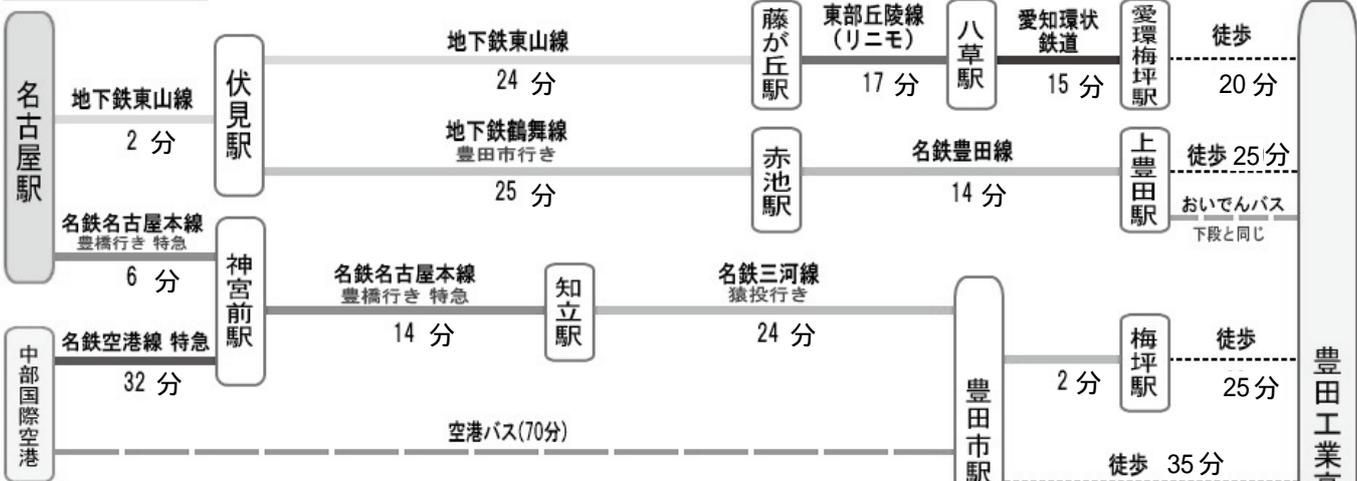


0m 1000m

※道路交通規制に従い運転してください

交通アクセス

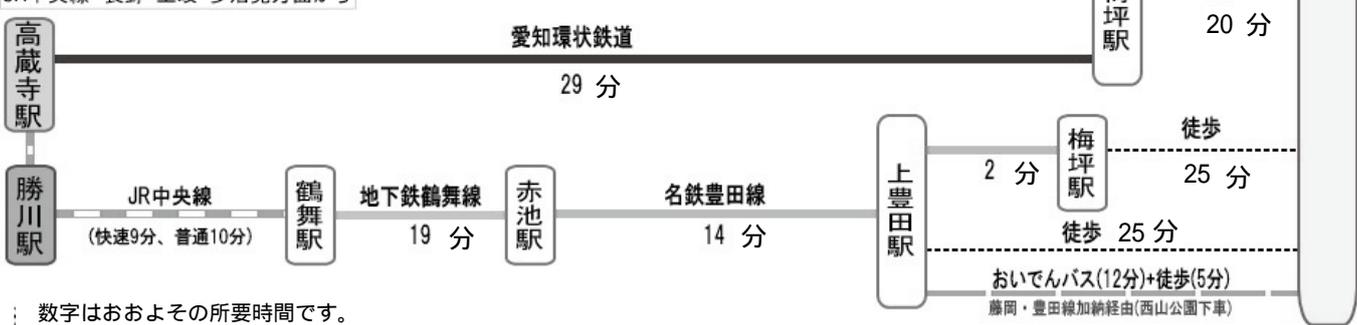
新幹線 大阪方面から



新幹線 東京方面から



JR中央線 長野・土岐・多治見方面から



数字はおおよその所要時間です。乗り換え時間は含みません。

編入学試験に関する問合せ先

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
 TEL 0565-36-5912 (学生課教務係)
 FAX 0565-36-5922 (学生課教務係)
 ホームページ <https://www.toyota-ct.ac.jp/>
 E-mail nyuushi@toyota-ct.ac.jp